

必ずお読み下さい

24時間セントラル換気システム

第1種 DSDD お客様用取扱説明書



電源

換気システム **DSDD** は、建築基準法に定められた24時間換気システムとして機能いたします。

建築基準法では、住環境のVOC濃度を安全な状態に維持管理するために、常時運転する事が義務付けられています。

電源はお切りにならないようお願い致します。

センサーコントローラ

センサーコントローラは常時室内空気の清浄性を監視し、CO₂、VOC（揮発性有機化合物）、その他の臭い成分等の濃度が増すと自動的に換気量を増やし、室内空気の清浄性を確保し、その後通常運転に戻ります。

給気機スイッチ

給気機用スイッチには、弱・強・急速の設定があります。吸気量を任意で変更できます。

排気機スイッチ

排気機用スイッチはONとOFFのみの切り替えであり、通常はONでご使用ください。

そのほかにセンサーコントローラがあり、すべて自動運転です。

※ 排気機はセンサーコントローラ、スイッチ共に普段の操作としての作業はございません。大勢のお客様がいらっしゃる時や、焼肉などの臭いの多いお食事の時なども自動的に急速運転を開始し、その後自動的に通常運転に戻ります。

注) 非常時

大気(有)に放射性物質などの有害な粒子が飛散している場合は、給気機スイッチを急速とし、排気機スイッチをOFFでご使用ください。より強い制圧状態になり有害物質の侵入を減少することができます。

フィルター（NWFフィルター）

フィルターは、6ヶ月に1度程度の点検と清掃をして下さい。

このフィルターは水洗いができます。清掃方法は裏面のフィルター交換マニュアルを御参照ください。フィルターの交換時期は、地域の空気環境により多少の差はありますが、3年に1度の交換をお勧めしています。（地方により外気の状態によって使用年数は変わります。）

※ オカトミではフィルターのお掃除時期を半年に一度お知らせするサービスを実施しております。

サポート用メールアドレス「support@delite.jp」へご連絡下さい。件名を『メンテナンス登録』とし、本文に氏名と御住所をご記入の上ご送信下さい。「support@delite.jp」からのメールを受信できる様、ドメイン設定を解除していただくか、弊社ドメイン『delite.jp』を受信リストに加えていただきますよう、お願い申し上げます。

室内排気口

室内にある排気口の上に物を置かないで下さい。

押入やクローゼット内部の排気口の上にはスノコなどを置いてご利用下さい。

排気口から異音が聞こえたら

電源を切り、販売店か建築会社へご連絡ください。送風機に異物やタールが付着した場合や、ベアリングの磨耗などによって異音が発生することがあります。DSDDが停止中は代替処置として窓を開くか、レンジフードファンを運転してください。

▲ 家の中で燃焼する器具をご使用する場合は必ず窓を開けてください。

停電時は2時間に1度程度の目安で窓の開閉による換気を行って下さい。

製造元 有限会社 オカトミ 電話 048-523-1306 F A X 048-523-1301

okatomimi

www.delite.jp

TEL 048-523-1306

フィルターメンテナンスマニュアル

セントラル換気システム 『DSDD』の役割

換気装置『DSDD』の最大の役割は、居室内の空気を『清浄な状態』に保つことです。

お住まいになる方の健康と安全の維持のため、以下のことを実施くださるようお願い致します。

1. フィルターメンテナンス

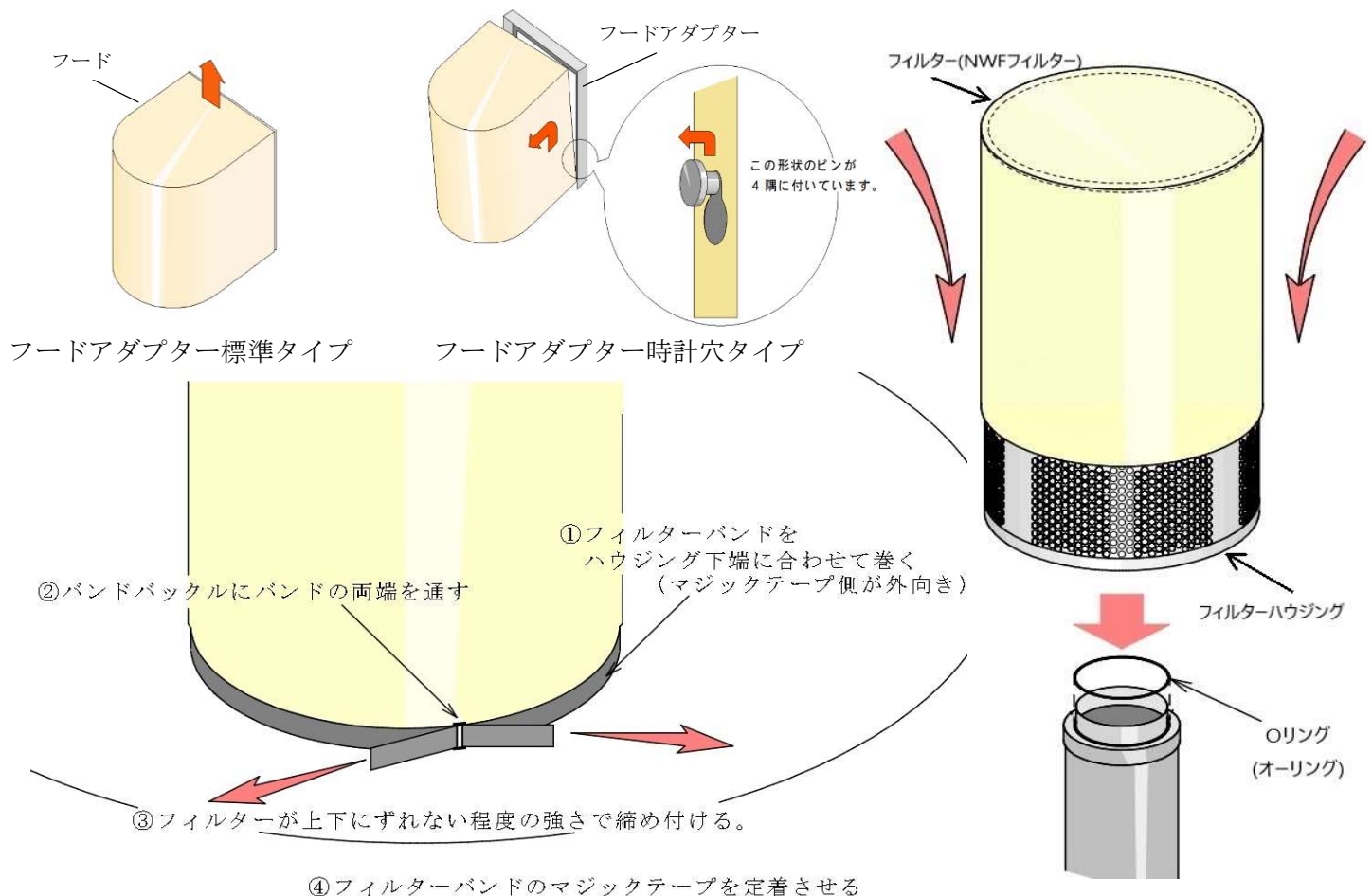
フィルターは外気をろ過して汚れますので、半年に一回程度の清掃及び点検が必要です。

2. フィルター交換の目安

真っ黒で汚れが取れない状態は交換が必要です。 ※交換目安は3年です。

3. フィルター（NWF フィルター）の取り外し・清掃方法

- 1) DSDD 本体のスイッチを切ります。
- 2) フードをフードアダプター（ステンレス製の四角い枠）から取り外します。または、フードアダプターがフックに引掛けてある(時計穴タイプ)の場合、上にスライドさせながら手前に引く事でカバーが外れます。
- 3) フィルターを廻しながら上方に抜く事でフィルターが外れます。
- 4) フィルターアダプター又はエルボの口をビニール袋と輪ゴム等で塞ぎます。（ゴミ等の侵入を防ぎます）
- 5) フィルターバンドを外しフィルターハウジングからフィルターを外します。
- 6) フィルターのクリーニングは粉塵を掃除機等で吸い取ります。必要であれば洗うことも可能です。
※フィルターを取り外してガソリンスタンドなどの圧搾空気で汚れを吹き飛ばすなども効果的です・
- 7) 洗う場合、フィルターをぬるま湯で押し洗います。（中性洗剤） 洗ったフィルターを手で軽く絞り、タオルで水分を取り日陰で風通しの良い場所に干して乾かします。（直射日光が当たらないところ）
- 8) 逆の手順でフィルター・フードを元の位置に戻して、DSDD 本体のスイッチを入れます。



4. ご不明な点がございましたら施工された建築会社又はオカトミへご連絡下さい。